

2017年度事業計画書

公益財団法人 日中医学協会

目 次

一 事業の部

ア 研究助成事業	01
1. 日中笹川医学奨学金制度	
1) 第4次日中笹川医学奨学金制度の実施	
2) 第5次日中笹川医学奨学金制度の実施	
2. 共同研究等助成事業	
3. 若手日本在留中国人研究者助成事業	
4. 中国人医師・研究者招聘事業	
イ 学術会議開催事業	02
1. 主催事業	
1) 日中医学交流会議——日中国交回復45周年記念事業	
2) 第4回日中医学交流フォーラム	
3) 医療の国際化に係わるシンポジウム	
2. 共催・後援事業	
1) 2017年度医学生のための漢方医学セミナー（後援事業）	
2) その他共催・後援事業	
ウ 日中医療協力事業	03
1. 笹川医学奨学金進修生同学会事業	
2. 医療の国際化に係わる事業	
3. 専門家派遣事業	
4. 医療関連訪日団等招請事業	
5. 訪中団派遣事業	
6. その他医療協力事業	
エ 広報事業	04
1. 機関誌『日中医学』（第32巻）の刊行	
2. 機関紙『NEWS LETTER』の『日中医学』との統合	
3. International Chinese Journal of Dentistry への協力	
4. ホームページのリニューアル	
一 総務の部	
I. 中国国家衛生和計画生育委員会関係部門との協議	04
II. 財務基盤の拡充について	04
A. 会員拡大	
B. 募金活動（研究助成、日中医療交流に係わる事業）	
C. 日本財団に対する助成金申請	
III. 協会運営に係わる事項	04
A. 役員等改選	
B. 委員会改編及び委員の改選	
C. 情報通信機器の更新	
共同研究等助成事業/若手日本在留中国人研究者助成事業—2017年度受給者一覧	05

2017年度事業計画

－事業の部－

ア 研究助成事業

1. 日中笹川医学奨学金制度（日本財団助成事業）

1) 第4次日中笹川医学奨学金制度の実施

(1) 第39期研究者（研究期間：2017年4月～2018年3月）

2017年4月12日 研究者認定式・歓迎式典

2018年3月29日 研究報告会・修了式

2) 第5次日中笹川医学奨学金制度の実施

(1) 第40期研究者募集・選考及び訪日のための諸手続き

2. 共同研究等助成事業

1) 2017年助成 調査・共同研究 最大100万円 受給者後掲
……助成対象領域：「基礎医学・薬学」

2) 2018年募集 調査・共同研究 最大100万円 若干名
……助成対象領域：「臨床医学・社会医学・歯学・看護学」

3) 共同研究等助成事業のあり方検討

3. 若手日本在留中国人研究者助成事業

1) 2017年助成 40万円/人 2件 受給者後掲
……助成対象領域：「基礎医学・薬学」

2) 2018年募集 40万円/人 2件（予定）
……助成対象領域：「臨床医学・社会医学・歯学・看護学」

4. 中国人医師・研究者招聘事業

日中消化器内視鏡臨床診断治療・病理合同研修プロジェクト等

イ 学術会議開催

1. 主催事業

1) 日中医学交流会議

——日中国交回復 45 周年事業（予定）

- (1) 主 題 生活習慣病：日中における現状と取り組み（仮題）
- (2) 開催日 未定
- (3) 場 所 中国・北京市（予定）

2) 第 4 回日中医学交流フォーラム

- (1) テーマ 糖尿病・消化器領域フォーラム
- (2) 開催日 2017 年度（9 月）
- (3) 場 所 日本・東京都
- (4) 備 考 協 力；中華医学会、天津武田薬品有限公司

3) 医療の国際化に係わるシンポジウム等

2. 共催・後援事業

1) 2017 年度医学生のための漢方医学セミナー（後援事業）

- (1) 主 催 小太郎漢方製薬株式会社
- (2) 開催日 7 月または 8 月
- (3) 開催地 未定

2) その他共催・後援事業

ウ 医療協力事業

1. 笹川医学奨学金進修生同学会事業（日本財団助成事業）

- 1) 2017年度事業
 - (1) 中国国内研修事業
 - ① 短期総合診療研修
 - ② 短期診療技術・技能研修
 - ③ 院長病院管理研修
 - ④ 中長期臨床研修
 - (2) ボランティア診療
現地医療従事者に対する講義・合同カンファレンス等、僻地における診療
 - ① 実施 10月
 - ② 場所 中国・西安市
 - (3) 支部学術会議
 - ① 実施 5月～12月
 - ② 場所 中国・青島市等7カ所
 - (4) 専門家派遣；上記（1）、（3）の事業に係わる専門家の派遣
 - (5) 2016年度同学会事業監査
- 2) 笹川同学会事業（第5次制度）のあり方検討
- 3) 笹川同学会ネットワークの整備拡充（学会等社会的兼職状況の整備）

2. 医療の国際化に係わる事業

- 1) 日本式医療の拠点化に向けた事業性調査
 - (1) 生活習慣病の予防と治療に関する日本式医療の試行プログラム
 - (2) 吉林大学中日聯誼医院における腹腔鏡研修センター（経済産業省の事業等）
 - (3) その他
- 2) その他事業（インバウンド事業等）

3. 専門家派遣事業

- 1) 中国の医療機関・学術会議等への日本人専門家派遣

4. 医療関連訪日団等招請事業

- 1) （独）科学技術振興機構「日本・アジア青少年サイエンス交流事業」（さくらサイエンスプラン）による招請事業
- 2) 中国病院長病院管理訪日研修事業
- 3) 法人会員、任意の医療機関・団体等からの申し出に基づく招請事業
- 4) 中国人医療関係者招請・研修事業（任意の機関・団体からの要請に基づき、中国の医療機関が派遣する医療従事者の訪日研修等に係わる事業）

5. 訪中団派遣事業

- 1) 会員及び任意の医療機関・団体等のニーズに即した訪中団の派遣

6. その他医療協力事業（中国国家衛生和計画生育委員会関係の事業等）

エ 広報事業

1. 機関誌『日中医学』（第32巻）の刊行

- | | | |
|-----|---------------------------------|------------|
| 第1号 | 日中の歯科根管治療におけるマイクロエンド（精密根管治療）の現状 | 2017年05月発行 |
| 第2号 | 日中における肺がん最新治療の現状と展望 | 2017年08月発行 |
| 第3号 | 日中における人工透析の現状と課題 | 2017年11月発行 |
| 第4号 | 日中の感染症対策（滅菌・消毒） | 2018年02月発行 |

2. 機関紙『NEWS LETTER』の『日中医学』との統合

3. International Chinese Journal of Dentistry への協力

4. ホームページのリニューアル

－総務の部－

I. 中国国家衛生和計画生育委員会関係部門との協議

1. 国際合作司—日中医学協会の相互協定（検討・協議）
2. 国際交流和合作中心—日中医学協会の事業協力協定（検討・協議）
3. 能力建設和継続教育中心—日中医学協会の事業協力協定（検討・協議）
4. 中日友好医院—日中医学協会の協力事業個別協定（6事業分野）（検討・協議）

II. 財務基盤の拡充について

- A. 会員拡大
- B. 募金活動（研究助成、日中医療交流に係わる事業）
- C. 日本財団に対する助成金申請

III. 協会運営に係わる事項

- A. 役員等改選（評議員の改選、理事の改選、監事の改選）
- B. 委員会改編及び委員の改選
- C. 情報通信機器の更新

共同研究等助成事業/若手在留中国人研究者助成事業－2017年度受給者一覧

調査・共同研究助成 6件

助成対象領域：基礎医学・薬学

➤ 基礎医学系

- 1) 原田 浩 京都大学放射線生物研究センター ゲノム動態研究部門 教授
研究テーマ 「がんの放射線抵抗性を担う新規遺伝子ネットワークの作用機序解析と新規治療法確立への展開」
共同研究者 朱 宇熹 重慶医科大学附属第一医院腫瘍学 准教授
- 2) 王 継揚 東京医科歯科大学難治疾患研究所免疫疾患分野 特任講師
研究テーマ 「習慣性流産の免疫学的病態の解明と新たな治療法の開発」
共同研究者 杜 美蓉 復旦大学婦産科医院研究所 教授
- 3) 金山 朱里 昭和大学医学部生化学講座 准教授
研究テーマ 「膵疾患における TGF- β 誘導性分子 Hic5 の機能解析」
共同研究者 付 文広 西南医科大学附属病院肝胆外科 副教授
- 4) 木山 博資 名古屋大学大学院医学系研究科機能組織学 教授
研究テーマ 「損傷神経再生過程における G 蛋白共役型受容体 (GPCR) の機能解析」
共同研究者 余 華栄 重慶医科大学基礎医学院 教授

➤ 薬学系

- 1) 崔 翼龍 理化学研究所ライフサイエンス技術基盤研究センター
分子動態イメージング研究ユニット ユニットリーダー
研究テーマ 「抗疲労漢方薬の有効成分の同定及びその作用機序の解析」
共同研究者 李 峰 北京中医薬大学中医学院 教授
- 2) 清原 寛章 北里大学北里生命科学研究所和漢薬物学研究室 教授
研究テーマ 「中薬処方“補中益気湯”の粘膜免疫機能調節活性と作用成分の解明」
共同研究者 姚 新生 暨南大学薬学院名誉院長、中薬及天然薬物研究所所長

若手在留中国人研究者助成 2件

助成対象領域：基礎医学・薬学

➤ 基礎医学系

- 1) 安 健博 東京医科歯科大学難治疾患研究所分子病態分野 助教
研究テーマ 「Molecular pathogenesis of inflammatory bowel disease induced by overexpression of MKL1」
指導責任者 木村 彰方 東京医科歯科大学難治疾患研究所 教授

- 2) 黄 俊 大阪大学免疫学フロンティア研究センター 特別研究員
研究テーマ 「Role of Mbd3 in regulatory T cell development: its underlying mechanism and implication for the establishment of immune homeostasis」
指導責任者 坂口 志文 大阪大学免疫学フロンティア研究センター 特任教授